

道路ユ-ー-ザ-ネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK



我が家から60m地点の倒木群。町内の道路や山中も、よくみたら倒木だらけ。



水が出て崩れた集落の生活道路。別の道があったので、なんとか車を出せました！



急斜面での作業が進む県道矢室明科線。長野自動車道に影響がなくて、「ほっ」。



ポニーの愛馬ウランちゃん。人間だと116歳！

三好礼子
エッセイスト・元国際リスト
～ http://www.fairytale.jp/ ～

★三好礼子の★
ナチュラリスティック・ロード



台風の翌日には県道の崩落現場が通行止め。集落が近かったが、怪我人はなし。



カフェの前で四賀駅伝の応援。今回、また新たな歴史の一步が始まった。

どこかで安心してしまっただけで、松本市四賀地区に移住して4年。山に守られ、台風にもめっぽう強い土地と信じて疑わなかった我が町でしたが、今回繰り返してやってくる台風21号と22号の影響は、今までで最大級でした。遙か昔、近くを流れる保福寺川が溢れ出して家が流されたとも聞きました。が、「雨も少ないが災害も少ない」がキャッチフレーズの山間集落だったのです。21号の通過後、外飼いの犬たちが地面に穴掘って怯えていたことがわかり、何かと思ったら、家のすぐ上の森の原木が10本ほど倒れて林道を覆っていました。直線距離にたった60m！今年配られたハザードマップで急傾斜の特別警戒

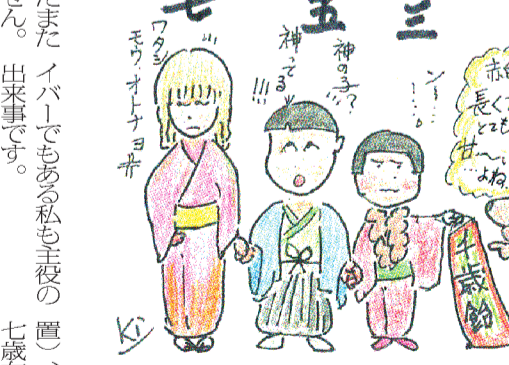
区域に入っており、大当たりのと、感心している場合ではありません。そのレックドラインは庭先まで来ており、黄色の警戒区域には、見事に我が家がすっぽり。区域外なのは、大家さんが近年に建てた車庫と大小小屋と現場ハウスのみ。日当たりがよくて平らなそこに家を移動したかったのだけれど、それは私の本能だったのかも。地滑りマークのついたお隣さんでは、防風林が倒れ、鹿の防護柵が崩壊。小さな地区だけでも数カ所ほどひどい被害を受けました。倒木で通行止めになった我が家の上の林道は、松本に抜ける旧街道ですが、通行量は1日数台あるかないか。すぐに市で撤去してくれるはずでした。が、続いてやってきた台風の被害があちこちで勃発したので、早くも降雪前でしょう。

各地に災害をもたらしたその台風22号。被害状況は新聞に毎日掲載されていますが、カフエにやってくるお客様たちからも「じゃんじゃん入ってきまじ。交通量が多い国道19号は、信州新町で延長20メートルの道路沈下があり、一時通行止に。迂回路で来たバイクはみな、モトクロスやたが、今も雪が降り、もう一本の生命線である県道143号線も崩落で一時通行止めだったのですが、それが開通した直後だったので助かりました(こがダメだと、裏の林道が抜け道なのに倒木で閉鎖。かなりの回り道で峠を越えて筑北村や上田市へ抜けるか、オフロードに近い林道で青木村に抜けるかになります。いずれも松本市とは反対方向で、数倍どころではない努力が！)。2014年の大雪時でしたが、今回のW台風被害も道路の有り難さを痛感させられました。それにしても、ハザードマップは凄いです。富士宮市にいた時からよく見ていたのが、今回改めて松本市のHPからPDF拡大して見てみると、県道矢室明科線(昭和34)年8月の台風で大雨を受け、地区の復興を願って始まったと知ってビックリ。県道矢室明科線の崩落した場所もコースに含まれていたの、今回初めてコース変更をしたそうです。が、それだけ災害がなかったというところ。私のように他所から移り住んだ者や、地元の若い世代には、今回の災害は教えてくれるものが多かったのではないのでしょうか。

科線の崩落は、まさに特別危険区域。関心してしまいがちですが、富士山麓の時よも山が入り組んでいる分、ここは小さい範囲の赤い囲みがどさざり記されています。どの地区でも10個はあり、3つ抱えている我が家は、一体どうしましょ。また大丈夫。「来ないかも」来てから考えよう。だったかもしれない私のハザードマップがちょっとと点滅し始めました。さて、わが町では毎年文化の日(11月3日)に地区対抗の「四賀一周駅伝競技大会」が開催されます。もの凄く熱の入るようで、中学生から大人まで十数チームが一丸となり、四賀村およそ24キロを駆け巡ります。今年もカフエの前で応援しました。このマラソン(1959)年8月の台風で大雨を受け、地区の復興を願って始まったと知ってビックリ。県道矢室明科線の崩落した場所もコースに含まれていたの、今回初めてコース変更をしたそうです。が、それだけ災害がなかったというところ。私のように他所から移り住んだ者や、地元の若い世代には、今回の災害は教えてくれるものが多かったのではないのでしょうか。

ハット
思いました
最近、煽り運転の危険性が話題になっています。煽りや割り込み、前に出てブレーキを踏んだり、危険な迷惑行為は以前からありました。悲惨な事故が起きてから世間で問題視されることに、やりきれない思いでいるのか。それは事故に遭った時、モノ言えぬ力のない幼子が車内にいる事を外に知らせるためにつけられること。公認されているものではないけれど、幼子が乗っていない時には外してない、いざと言う時には、少々迷惑な代物になってしまいます。

ハット
思いました
最近、煽り運転の危険性が話題になっています。煽りや割り込み、前に出てブレーキを踏んだり、危険な迷惑行為は以前からありました。悲惨な事故が起きてから世間で問題視されることに、やりきれない思いでいるのか。それは事故に遭った時、モノ言えぬ力のない幼子が車内にいる事を外に知らせるためにつけられること。公認されているものではないけれど、幼子が乗っていない時には外してない、いざと言う時には、少々迷惑な代物になってしまいます。



七歳女子(帯解)で、七歳な？
11月は「七五三 神対応、インスタ映えな(しちごさん)」で意味不明。「いいね！」を欲しがる人を夫人と認められないのは私だけなのか

「ハット」
思いました
最近、煽り運転の危険性が話題になっています。煽りや割り込み、前に出てブレーキを踏んだり、危険な迷惑行為は以前からありました。悲惨な事故が起きてから世間で問題視されることに、やりきれない思いでいるのか。それは事故に遭った時、モノ言えぬ力のない幼子が車内にいる事を外に知らせるためにつけられること。公認されているものではないけれど、幼子が乗っていない時には外してない、いざと言う時には、少々迷惑な代物になってしまいます。

「ハット」
思いました
最近、煽り運転の危険性が話題になっています。煽りや割り込み、前に出てブレーキを踏んだり、危険な迷惑行為は以前からありました。悲惨な事故が起きてから世間で問題視されることに、やりきれない思いでいるのか。それは事故に遭った時、モノ言えぬ力のない幼子が車内にいる事を外に知らせるためにつけられること。公認されているものではないけれど、幼子が乗っていない時には外してない、いざと言う時には、少々迷惑な代物になってしまいます。

都市計画の中の道路⑩
社会主義的理想都市における街路(その1)
東洋大学国際学部・准教授 志摩憲寿
いわゆるユートピアによって描かれた理想都市には、前回とりあげたバッキンガムの「ピクトリア」をはじめとして、あまりに空想的で経営に問題があるなどの理由から実現しなかったものが多くありますが、こうしたユートピアによる理想都市に刺激を受け、工場主らによる理想都市としてカンパニー・タウンの建設が進みました。イギリスでは、その一部が世界遺産にも登録されている織物工場労働者のための「サルト」(1846)、チヨコレート製造業者キヤドバリーによる「ポーンヴィル」(1879)、石鹸製造業者レバー兄弟による「ポート・サンライト」

されて、労働者住宅は豊かな庭を持つコテージスタイルで建設され、また、公園や運動場も整備されるなど、工場労働者たちにはパームハム時代よりも快適な労働環境と環境が提供されました。その街路網をみると、グリッドパターンは避け、緩やかな曲線による有機的なパターンで設計されていることが見てとれます。こうして建設されたポーンヴィルについて、工場主ジョージ・キヤドバリーは「バラの花が育つことのできない場所に住みたいと思う人など誰もいない」とも語っています。こうしたカンパニー・タウン



- 1. 公園
- 2. 森林工場
- 3. 煉瓦工場
- 4. 工場
- 5. 運動場(男子)
- 6. " (女子)
- 7. 鉄道駅
- 8. 老人住宅